

授業科目	保育内容 総論				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE31611J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-2 DP5-2			
担当教員	上村 眞生							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実務家教員として、保育所における保育内容の展開について、実体験を通して学ぶ授業構成とする。 ・保育における目標を達成するために必要となる内容を体系的に理解し、保育内容における各領域の視点と関連付けて、保育が展開できるようになる。また、子どもの最善の利益を保障し、且つ発達に即した子ども理解と保育が展開できる力を身につける。 ・ディスカッションを通して、各人が自身の考えを確立する。 							
学生が達成すべき行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「保育内容総論」の意義と、乳幼児の保育の基本を理解する ・様々な乳幼児保育の方法や内容について学び、実践ができる ・子どもの発達の順序性を理解する ・各領域における保育のねらいや内容を関連づけて計画・実践・評価する必要性が認識できる ・乳幼児期に必要な保育内容を認識し、各領域の内容を総合的にとらえることができる 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	50	30	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)					20		20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)				20			20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)					10	20	30	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)				30			30	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ul style="list-style-type: none"> ・「保育内容総論」の意義と、乳幼児の保育の基本を理解する ・様々な乳幼児保育の方法や内容について学び、子どもの発達に沿った実践ができる ・子どもの発達の順序性を理解し、適切な援助を行える ・各領域における保育のねらいや内容を関連づけて計画・実践・評価することができる ・乳幼児期に必要な保育内容を認識し、各領域の内容を総合的にとらえ、自分の言葉で説明できる 				<ul style="list-style-type: none"> ・「保育内容総論」の意義と、乳幼児の保育の基本を理解する ・様々な乳幼児保育の方法や内容について学び、実践ができる ・子どもの発達の順序性を理解する ・各領域における保育のねらいや内容を関連づけて計画・実践・評価する必要性が認識できる ・乳幼児期に必要な保育内容を認識し、各領域の内容を総合的にとらえることができる 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション 授業の進め方について説明する。 総合的な保育演習 1 発表会の意義や目的について話し合い、発表内容および役割分担を決める。	講義 全体ディスカッション	練習	60
2	総合的な保育演習 2 発表の準備	全体ディスカッション	練習	60
3	総合的な保育演習 3 発表の準備	グループに分かれて練習	練習	60
4	総合的な保育演習 4 発表の準備	グループに分かれて練習	練習	60
5	総合的な保育演習 5 発表の準備	グループに分かれて練習	練習	60
6	総合的な保育演習 6 発表の準備	グループに分かれて練習	練習	60
7	総合的な保育演習 7 発表の準備	グループに分かれて練習	練習	60
8	総合的な保育演習 8 発表の練習	全体練習	練習	60
9	総合的な保育演習 9 リハーサル	全体リハーサル	練習	60
10	総合的な保育演習 10 発表会	発表	発表会の反省をまとめておく	60
11	総合的な保育演習 11 反省と振り返り	ディスカッション	レポート作成	60
12	保育の今日的課題の検討 1 保育の評価について考える	ディスカッション	保育の今日的課題についてのディスカッションのための情報収集	60
13	保育の今日的課題の検討 2 子どもの貧困について考える	ディスカッション	保育の今日的課題についてのディスカッションのための情報収集	60
14	保育の今日的課題の検討 3 労働者としての「保育士」と、専門職としての「保育士」について考える	ディスカッション	保育の今日的課題についてのディスカッションのための情報収集	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	保育の展開において他者と協働するための心構えを持っておくこと 保育に関する今日的課題に関して、普段から情報収集しておくこと 「子どもと関わること」について、様々な立場の人の考えを聞いておくこと			
テキスト	特になし			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業の中で適宜指示する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	常に「考える」ことを重視し授業を展開するので、自身の考えを持つこと、その考えを他者に客観的に説明することを習慣化しておくこと			
達成度評価に関するコメント	課題毎の達成度で評価する(50点)。 提出物、発表構成、指導案の内容で評価する(30点)。 授業中の発現頻度、質問頻度で評価する(20点)。			

